

熱田神宮周辺エリアにおける周遊交通のイベント実施について

コンセプト：熱田神宮周辺エリアで課題となっているエリア内の回遊性向上と、まちづくりに向けた機運醸成を目的とした実証実験として、グリーンスローモビリティを使ったガイドツアー形式の周遊交通イベントを行う。

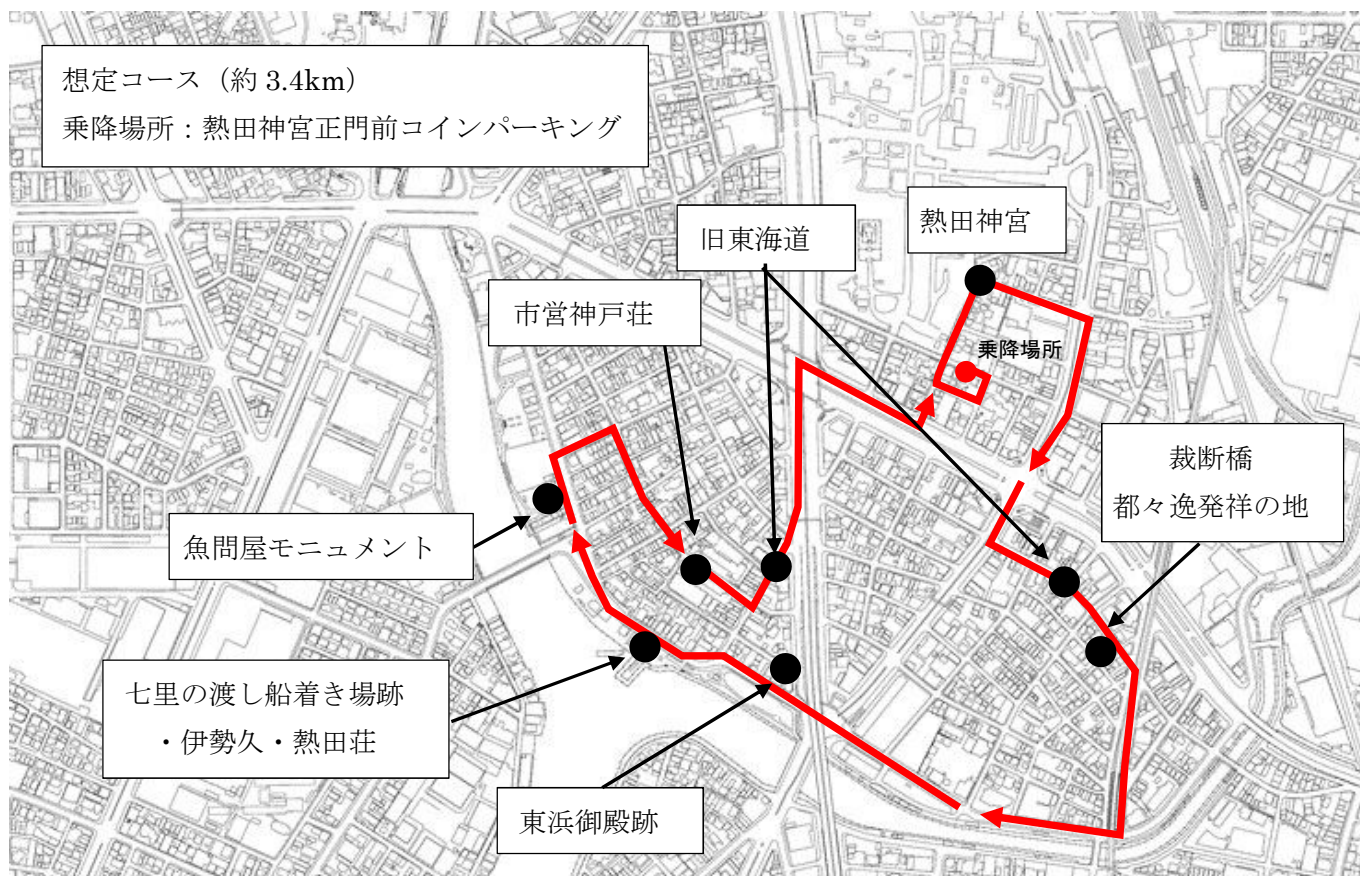
日時：9月30日（土）、10月1日（日）の2日間（時間は9：30～18：00）

コース：下図をベースに調整。（1周 3.4km 程度、**45分サイクル**を想定 → **1日あたり10便**）

※ガイドツアー形式として運行するため、乗客の乗り降りは原則として乗降場所のみです。

イベント等：①地域の歴史等に詳しい方（熱田史跡ガイドの会）に同乗していただき、ガイド等を依頼
②神戸荘に開設される施設等への案内

乗車料金：**無料**



※熱田警察署、市交通局（市バス）と調整のうえ、コース設定しています。



今回走行予定の車両
eCOM-8²（定員 10 人）

- ・熱田神宮には年間約 700 万人の参拝者が訪れますが、熱田神宮周辺エリアは国道 1 号線、伏見通、大津通などの幹線道路により歩行者動線が分断されていることから、エリア内での参拝客の回遊行動があまり見られません。
- ・こうしたエリア内の課題解決と、まちづくりに向けた機運醸成を目的とした実証実験として、グリーンスローモビリティによる周遊交通イベントを行いますので、利用者に対しては乗車後にアンケートを実施し、分析結果は、今後の熱田エリアのまちづくりに活用していく方針です。